

2019 年度

# 履修科目登録要項

経 営 学 部

経営学科

東北学院大学

# 目 次

1. 科目登録の概要	1
(1) 科目登録について	
(2) 履修登録制限	
(3) 進級要件と卒業要件	
(4) 履修科目登録の後期修正登録について	
(5) GPAと履修辞退	
(6) 新入生の既修得単位認定について	
(7) 大学以外の教育施設等における学修の単位認定について	
(8) 上位学年開講科目の履修	
(9) 外国人留学生科目の単位認定について(平成27年度以降入学生適用)	
2. 科目登録の日程	5
3. 科目登録手続き完了までの流れ	5
4. 登録時の注意	6
5. 必修科目について	7
6. 予備登録科目について	8
7. 抽選科目について	8
8. 履修登録時に注意する科目について	10
①週2回開講科目	
②開講期変更科目	
③教養教育科目・外国語科目・専門教育科目第6類	
④専門教育科目(受講者制限科目)	
9. 他学部・他学科開講科目の履修について	15
10. 単位互換協定の他大学開講科目の履修について	15
11. 経営学部早期卒業制度について	15
12. 4年生に対する注意事項	16
●資格要項	17
13. こんな時どうする？(Q&A)	19
●学科課程表	
●2019年度授業時間割表(本人控え)	

《学務係》泉キャンパス1号館 TEL 022-375-1141

《教務課 経営学部担当》土樋キャンパス(8号館2階) TEL 022-264-6475

※学生への連絡・呼び出しについては、My TG もしくは掲示板にて実施いたしますが、緊急連絡時には上記電話番号からの発信により連絡をする場合があります。

## 《学生支援システム「My TG」へのアクセス方法》

### パソコンでアクセス(科目登録するとき)

アドレスを入力 <https://portal.tohoku-gakuin.jp/> または、  
大学ホームページから「My TG」のバナーをクリック

●大学要覧(シラバス)は新入生のみ冊子を配付します。在学中は大切に保管してください。

●2年生以上の学生は、「My TG」にログインし、シラバスを参照して下さい。  
・学科課程表      ・履修細則      ・9月期卒業規程 など



# 1. 科目登録の概要

## (1) 科目登録について

- ① 科目登録はパソコンから「東北学院ポータル My TG」で行います。**必ずメール通知設定を行ってください。**  
詳細は『Web 履修操作マニュアル』を参照してください。
- ② 授業科目は次のとおり分類されます。  
【必修科目】：必ず修得しなければならない科目  
【選択必修科目】：指定された科目群の中から選択し、必ず修得しなければならない科目  
【選択科目】：指定された類内で適宜選択し、修得しなければならない科目  
【自由科目】：卒業要件単位に含まれない選択科目。
- ③ 科目登録は学則、履修細則および入学年度の学科課程表に従って登録してください。(大学要覧＝シラバス参照)
- ④ 必要単位に対して、最低1科目以上は多く科目登録をしてください。  
例：1科目2単位の科目で、4単位8科目の科目登録が必要ならば、6単位12科目以上の科目登録をする。
- ⑤ 登録していない科目は、受講することができません。
- ⑥ 科目登録は指定期間内に完了しなければなりません。指定期間外の取消や変更および追加は認められません。
- ⑦ 科目登録についての質問は、登録確認・修正期間内までに泉キャンパス学務係または土樋キャンパス教務課経営学部担当で受け付けます。

## (2) 履修登録制限

大学設置基準ならびに本学学則により、大学における1単位の授業科目は45時間の学習を必要とすることが標準とされています。そのなかで十分な予習および復習が前提とされているので、一定期間に受講できる授業科目数には必ずと一定の限界があります。履修登録した科目に関して充実した学修を確保するために、また登録だけをして授業に出席しないという安易な学修姿勢をなくすために、経営学部では次のとおり履修科目登録に上限を設けています。

入学年度	1学年次	2学年次	3学年次	4学年次
2019(平成31)年度以降入学生 学生番号の先頭2ケタが19xxxxx以上の学生	40単位 ☆(下記参照)	※40単位	※40単位 ★(下記参照)	46単位
2013(平成25)年度以降入学生 学生番号の先頭2ケタが13xxxxx以上の学生	44単位 ☆(下記参照)	44単位	44単位 ★(下記参照)	48単位
2012(平成24)年度以前入学生 学生番号の先頭2ケタが12xxxxx以下の学生	48単位	48単位	48単位	制限なし

【※2019年度以降入学の2年生および3年生は、前年度年間GPAが3.0以上の学生に限り、当該年度の単位数の上限を44単位とすることができる。】

☆外国語科目第3類の「ベーシック英語」、「英語Ⅲ」は履修登録上限には含まない。

★平成30年度3年次編入学生、転学部転学科学生及び再入学生は48単位まで登録できる。

■「教育職員免許状の教科に関する科目」と「教職等に関する科目」は制限単位に含まない。又、同様に卒業要件にも含まれない。

## (3) 進級要件と卒業要件

2018年度以前の入学生については進級要件・卒業要件が入学年度によって異なりますので、シラバスの学科課程表などで自分の年度の要件を確認してください。合計修得単位数のみでなく、科目区分ごとに必要最低修得単位数が定められており、進級や卒業にはその条件を満たす必要があります。単位不足により2年次で「原級止」(2019年度以降の入学生は該当しない)、4年次で「留年」にならないよう注意してください。進級・卒業要件は必要最小限の単位ですので、余裕のある単位修得を心がけてください。※2019年度入学生(学生番号が19xxxxの学生)からは、進級要件がありませんので学科課程表で卒業要件を確認し、科目登録を行ってください。

### ■【学生番号 19xxxx ~の学生対象】卒業要件

卒業するには、下記の必修科目、選択必修科目及び各分類に定められている必要単位数以上の単位数修得が必要です。

教養教育科目 T G ベーシック 人間的基礎の必修 6 単位

= 2 年次までに修得した 2 科目 + キリスト教学 A ~ D の中の 1 科目

専門教育科目第 1 類必修 4 単位 = 経営学入門 + 会計学入門。

経営学部は、演習(3 年)、演習(4 年)は卒業要件の必修科目ではありません。

分 類			単位数
教養教育科目	TG ベーシック	人間的基礎	10 必修科目 4 単位及び選択必修科目 2 単位を加えた計 6 単位を含む
		知的基礎	8
	学科教養科目		16
地域教養科目			2 必修
外国語科目	第 1 類		4 必修
専門教育科目	第 1 類		4 必修
	第 2 ~ 6 類		52
教養教育科目、地域教育科目 外国語科目第 3 類、保健体育科目 専門教育科目第 2 ~ 6 類 他学部・他学科開講科目 単位互換協定の他大学開講科目			28
合 計			124

### ■【学生番号 17xxxx ~ 18xxxx の学生対象】進級要件

3 年生に進級するには、下記の必修科目、選択必修科目及び各分類に定められている必要単位数以上の単位数修得が必要です。

教養教育科目 T G ベーシック 人間的基礎の必修 4 単位

= (前) 聖書を学ぶ、(後) キリスト教の歴史と思想

外国語科目第 1 類必修 4 単位 = (前) 英語 I A、(後) 英語 I B

専門教育科目第 1 類 2 単位 = (前) 経営学入門、(後) 会計学入門のどちらか 1 科目

分 類			単位数
教養教育科目	TG ベーシック	人間的基礎	6 必修 4 単位を含む
		知的基礎	6
	学科教養科目		14
外国語科目	第 1 類		4 必修
専門教育科目	第 1 類		2
	第 1 ~ 6 類		12
合 計			44

進級要件各分類の必要単位以上に修得できた単位の一部は、3 年生に進級後、別の分類に加算されます。

### ■【学生番号 17xxxx ~ 18xxxx の学生対象】卒業要件

卒業するには、下記の必修科目、選択必修科目及び各分類に定められている必要単位数以上の単位数修得が必要です。

教養教育科目 T G ベーシック 人間的基礎の必修 6 単位

= 2 年次までに修得した必修 2 科目 + キリスト教学 A ~ D の中の 1 科目

専門教育科目第 1 類必修 4 単位 = 経営学入門 + 会計学入門。

経営学部は、演習(3 年)、演習(4 年)は卒業要件の必修科目ではありません。

分 類			単位数
教養教育科目	TG ベーシック	人間的基礎	10 必修科目4単位及び選択必修科目2単位を加えた計6単位を含む
		知的基礎	10
	学科教養科目		18
地域教養科目			2 必修
外国語科目	第1類		4 必修
専門教育科目	第1類		4 必修
	第2～6類		52
教養教育科目、地域教育科目 外国語科目第3類、保健体育科目 専門教育科目第2～6類 他学部・他学科開講科目 単位互換協定の他大学開講科目			24
合 計			124

進級要件各分類の必要単位以上に修得できた単位の一部は、3年生に進級後、別の分類に加算されます。外国語科目第2類、保健体育科目、他学部・他学科開講科目、単位互換協定の他大学開講科目は、上記の卒業要件表に記されている科目分類以外には計算されないので注意して下さい。

#### (4) 履修科目登録の後期修正登録について

【対象】：平成25年度以降入学生(学生番号の先頭2ケタが13xxxx～の学生。編入学生は除く。)

【修正登録時期】：9月26日(木) 00:00～9月29日(日) 23:00

【修正登録内容】：後期開講科目に限り、削除または追加ができます。(前期開講科目、通年開講科目は修正できません。)ただし、2019(平成31)年度入学生は履修制限の40単位を超える履修はできません。平成25年度～平成30年度入学生は、履修上限の44単位(4年生は48単位)を超える履修はできません。抽選科目は削除できますが追加はできません。

※ただし2019年度以降の入学生は学年進級時に前年度年間GPAが3.0以上の学生に限り、当該年度の単位数の上限を緩和することができる。(2～3年次：44単位, 4年次：48単位)

【注意】●後期修正登録はあくまでも4月の履修登録を補完するものです。履修科目登録は年度はじめの4月に計画的に行ってください。学生番号が12xxxx以下の学生は後期修正登録ができませんので注意してください。

- 前期開講科目、通年開講科目、集中講義科目は修正できません。
- 修正後の年間履修単位は、履修登録制限を超えることはできません。
- 履修制限科目の削除はできますが、追加登録はできません。後期修正登録に関する詳細は、別途お知らせいたします。

#### (5) GPAと履修辞退

2017(平成28)年度からGPA制度が導入されました。GPA(Grade Point Average)とは各授業科目の成績評価(素点)に対して4～0の評価(グレードポイント; GP)を付与して算出する1単位当たりの成績評価平均値のことです。

GPAの算出にあたっては試験放棄、履修放棄した科目も含まれるため、安易な履修登録と履修の途中放棄はGPAの値を低下させるということになります。この点も十分考慮して、途中で受講放棄したりすることのないように計画的な履修を心がける必要があります。(GPA制度についての詳細は『大学要覧(シラバス)』を参照してください。)

GPA算出上、放棄科目は0点となるため、履修辞退期間を設けます。履修登録科目の辞退申請をした科目は、GPA算出の対象授業科目としません。ただし、辞退した科目の単位数も履修上限単位数に含まれます。

対象：2016(平成28)年度以降入学生(編入学生は除く。)

申請期間：[前期] 5月21日(火) 8:30～23日(木) 17:00

[後期] 10月23日(水) 8:30～25日(金) 17:00

#### (6) 新入生の既修得単位認定について

大学又は短期大学(外国の大学及び短期大学を含む)を卒業あるいは中途退学し、新たに本学の1年次に入学した人は、単位認定してほしい科目名を列挙した用紙に(様式自由)本学入学前の大学又は短期大学の成績証明書とシラバスを添えて、**4月8日(月) 17:00【厳守】**まで泉キャンパス学務係へ提出してください。大学又は短期大学において既に修得した単位を本学の単位として認定することがあります。

#### (7) 大学以外の教育施設等における学修の単位認定について

学則第24条の5第1項の規程に基づき、在学中に実用英語技能検定、TOEFLなどで、定められた基準以上の評価を修得し、申請が認められた場合、外国語コミュニケーション(2単位)を修得したものと認定されます。単位認定を希望する人は、シラバスの履修細則を確認するとともに、土樋キャンパス教務課(経営学部)で申請方法の指導を受けてください。

実用英語技能検定	2級以上
TOEFL Internet-Based Testing	45点以上
Computer-Based Testing	135点以上
Paper-Based Testing	450点以上
TOEIC	500点以上
前期成績に反映される申請期限	8月3日(土)
後期成績に反映される申請期限	1月31日(金)

#### (8) 上位学年開講科目の履修(原級止め者対象)

平成30年度原級止め者は、3年次開講科目を16単位まで履修することができます。

希望者は平成31年3月28日(木)9:00～4月5日(金)17:00の間に泉キャンパス学務係または土樋キャンパス教務課に申し出てください。

注意：上位学年の開講科目は修得した場合でも進級要件には含まれませんので注意してください。

尚、以下の科目および演習(3年)、キリスト教学ABCD、他学部他学科開講科目は履修対象としませんので注意してください。

伊藤春樹先生担当/土4倫理学

松岡孝介先生担当/月3クリティカル・シンキング

張基善先生担当/月5韓国・朝鮮語

#### (9) 外国人留学生科目の単位認定について(平成27年度以降入学生適用)

経営学部履修細則第14条の規定に基づき、課程表上の留学生科目を単位認定します。該当の学生は泉キャンパス学務係窓口または土樋キャンパス教務課経営学部窓口に申し出て下さい。

①第1類 日本事情A又は日本事情Bは教養教育科目学科教養科目の4単位、日本事情Cは保健体育科目の体育講義の2単位

②第2類 日本語I Aは、外国語科目第1類の英語I Aの1単位、日本語I Bは外国語科目第1類の英語I Bの1単位、同じく第2類 日本語II Aは英語II Aの1単位、日本語II Bは英語II Bの1単位に認定します。

## 2. 科目登録の日程

(1) 抽選科目申請期間:

【泉キャンパス開講教養教育科目】4月2日(火) 13:00 ~ 4月5日(金) 17:00

【キリスト教学A B C D】3月28日(木) 00:00 ~ 3月31日(日) 23:00

(2) 科目登録期間:

4月9日(火) 00:00 ~ 4月14日(日) 23:00

(3) 登録確認・修正期間:

4月18日(木) 8:30 ~ 4月21日(日) 23:00

### ◆抽選方法

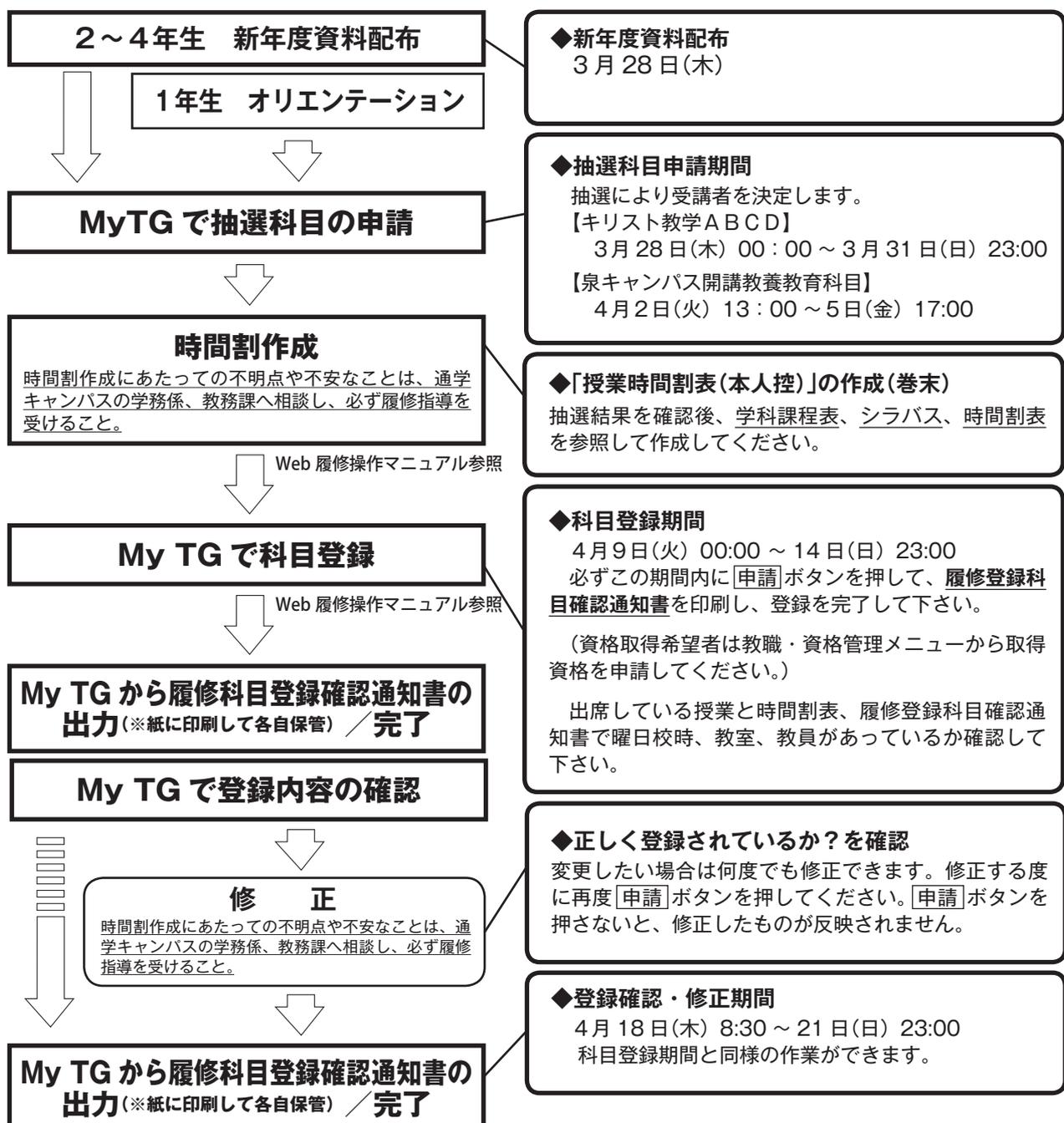
My TG にログイン⇒教学系システム⇒履修・成績の抽選授業履修申請(※ My TG Web履修操作マニュアル p 4 参照)

正しく登録されているかを確認してください。(履修登録科目確認通知書を印刷して必ず確認して下さい)

この期間に限り、登録科目の変更・追加・削除ができます。

科目登録に関する質問は、泉キャンパス学務係または、土樋キャンパス教務課経営学部担当で受け付けます。

## 3. 科目登録手続き完了までの流れ



## 4. 登録時の注意

### ●学部・学科・グループ指定科目

授業時間割で学部・学科・グループ等が指定されている科目は、必ずその指定された曜日・校時 で登録しなければなりません。

### ●二重登録は禁止

曜日・校時や担当者が違って、同じ科目(同名の科目)を二重に登録することはできません。ただし、週2回受講しなければならぬ科目は除きます。

### ●既修得科目の登録は禁止

既に単位を修得した科目を、再度登録することはできません。

### ●配当学年での登録

科目は学科課程表に示された在学年と、下級学年の配当科目から登録してください。

《注意》在学年より上級学年の配当科目を登録することはできません。ただし平成30年度原級止め者は、3年次開講科目を16単位まで履修することができます。詳しくはく1.科目登録の概要(8)p.3をご覧ください。

### ●キャンパス間移動の制限

他キャンパス開講科目を履修する場合は、移動時間として前後1コマ空けなければなりません。

《注意》礼拝時間と昼休み時間は移動時間の1コマ分として認められません。

### ●集中講義

集中講義期間に講義が行われる科目です。登録方法は通常科目と同様にMYTGの履修申請画面から行ってください。

修得単位は卒業要件には含まれますが、進級要件には含まれないので、2年生が履修する場合は注意してください。

3年次開講科目介護体験実習は卒業単位には計算しないで教職等に関する科目なので、履修する場合は注意してください。

《注意》 期間中に複数の講義が開講されます。集中講義科目を複数登録した場合は、開講する時間割が重複して受講できないことがあります。

## 5. 必修科目について

### 《平成 29 年度以降入学生 学生番号 17xxxx ~》

開講学年	区分	科目名
1 年生	教養教育科目 TG ベーシック	(前) 聖書を学ぶ (後) キリスト教の歴史と思想
	外国語第 1 類	(前) 英語 I A (後) 英語 I B ※前後期プレースメントテストの結果によるグループ指定科目
	専門教育科目第 1 類	(前) 経営学入門 (前) 会計学入門
2 年生	地域教育科目	(前) 地域の課題 I
	外国語第 1 類	(前) 英語 II A (後) 英語 II B
3 年生	教養教育科目 TG ベーシック 人間的基礎	キリスト教学 A ~ D (抽選科目) ※ A ~ D の 4 科目のうち 1 科目 2 単位が必修ですが、計 4 単位まで卒業単位に算入することができます。ただし、20 単位を超えた TG ベーシックの修得単位数で学科教養科目に算入できるのは 4 単位までとなります。 ※詳しくは大学要覧(シラバス)記載の経営学部履修細則および学科課程(カリキュラム)を確認してください。

### 《平成 25 年度以降入学生 学生番号 13xxxx ~》

開講学年	区分	科目名
1 年生	教養教育科目 第 1 類人間的基礎	(前) 聖書を学ぶ (後) キリスト教の歴史と思想
	外国語第 1 類	(前) 英語 I A (後) 英語 I B ※前後期プレースメントテストの結果によるグループ指定科目
	専門教育科目第 1 類	(前) 経営学入門 (後) 会計学入門
3 年生	教養教育科目 TG ベーシック	キリスト教学 A ~ D (抽選科目) ※ A ~ D の 4 科目のうち 1 科目 2 単位が必修ですが、計 4 単位まで卒業単位に算入することができます。ただし、20 単位を超えた TG ベーシックの修得単位数で学科教養科目に算入できるのは 4 単位までとなります。 ※詳しくは大学要覧(シラバス)記載の経営学部履修細則および学科課程(カリキュラム)を確認してください。

### 《平成 21 年度以降入学生 学生番号 09xxxx ~》

開講学年	区分	科目名
1 年生	教養教育科目	(通年) キリスト教学 I
	外国語第 1 類	(通年) 英語 I A (通年) 英語 I B
	専門教育科目第 1 類	(通年) 経営学入門 (通年) 会計学入門
3 年生	教養教育科目 TG ベーシック	キリスト教学 II ※詳しくは大学要覧(シラバス)記載の経営学部履修細則および学科課程(カリキュラム)を確認してください。

## 6. 予備登録科目について

予備登録科目とは、開講期よりも事前に受講者を募り、教員が受講者を決定する少人数科目です。他の科目とは異なり、自動的に決定者は履修登録されます。開講学年以外の学年次で履修を希望する場合は、所属キャンパスに申し出て下さい。これらの科目は必修ではありません。

〈1・2年生：泉キャンパス〉 〈3・4年生：土樋キャンパス〉

募集の詳細については各科目の募集時期の約半月前に〈MYTG お知らせ配信〉より連絡します。見逃すことがないように、注意してください。(MyTGのメール通知設定を忘れずに行ってください。)

### 【1年生（後）読解・作文の技法】

- ◇募集時期は例年6月～8月頃です。
- ◇現時点で応募を考えている学生は、4月の科目登録時期に当該科目分の2単位分を残し、38単位分履修登録して下さい。(1年次履修上限単位数が40単位のため)
- ◇応募の際、第1～6希望まで書いてもらいます。応募多数の場合、第1希望にならないこともあるので、第2～3希望の開講コマも空きコマにしておくことをおすすめします。

### 【2年生（前）研究・発表の技法】

- ◇1年生の9月頃、募集を開始します。

### 【3年生（通年）演習(3年)】

- ◇2年生の9月頃募集を開始します。
- ◇半期だけの履修は単位が認められませんので注意してください。
- ◇演習(3年)は通年科目のため後期履修修正登録はできません。

### 【4年生（通年）演習(4年)】

- ◇修得した演習(3年)と同じ担当教員を受講することが基本ですが、担当教員を変更する場合や履修を中止する場合は、担当教員に相談して下さい。両教員から許可がおりた場合、履修申請画面から自己申請して下さい。
- ◇演習(3年)は教務課で履修申請をしますが、演習(4年)は学生の操作による履修申請が必要です。履修申請を行わなかったことで、留年確定となってしまった例が散見されますので注意してください。
- ◇演習(4年)は通年科目のため後期履修修正登録はできません。
- ◇演習(3年)が未修得であったとしても、演習(4年)から受講できるようになりました。演習(3年)の募集と同じ時期に演習(4年)の臨時募集をする場合があります。応募を希望する場合は、MyTG お知らせ配信による連絡指示に従ってください。

## 7. 抽選科目について

### ○【受講者制限(抽選)科目】

- ※受講人数を制限する科目は、抽選により受講者を決定します。一度抽選決定すると、登録変更・削除することはできません。科目の詳細についてはシラバスを参照してください。
- 今年度受講者を制限する科目は表の通りです。

<泉キャンパス開講教養教育科目>

前期科目：

科目	曜日校時	担当教員
社会学	月 5	金菱 清
健康の科学	月 2	岡崎 勘三 金井 嘉宏
健康の科学	金 3	岡崎 勘三 東海林 歩
東北地域論	月 3	和田 正春
文学	月 5	吉用 宣二
法学	火 2	石澤 淳好
メディア・リテラシー	月 4	鈴木 努
メディア・リテラシー	月 2	片瀬 一男
メディア・リテラシー	月 5	片瀬 一男
市民社会を生きる	火 4	佐藤 優希
市民社会を生きる	火 4	岡田 康夫
市民社会を生きる	火 4	三条 秀夫
市民社会を生きる	水 2	井坂 正宏

後期科目：

科目	曜日校時	担当教員
歴史学	火 4	島津 諭志
東北地域論	月 3	柳井 雅也
文学	水 5	吉用 宣二
地球社会を生きる	木 1	楊 世英

<キリスト教学A B C D>

前期科目：

科目	曜日校時	担当教員
キリスト教学A (キリスト教と倫理)	木 3	佐々木哲夫
キリスト教学D (キリスト教と現代社会)	木 3	川島 堅二

後期科目：

科目	曜日校時	担当教員
キリスト教学B (キリスト教と宗教)	木 3	川島 堅二
キリスト教学C (キリスト教と文化)	木 3	佐々木哲夫

抽選科目申請期間

【泉キャンパス開講教養教育科目】 4月2日(火) 13:00～ 4月5日(金) 17:00

【キリスト教学A B C D】 3月28日(木) 00:00～ 3月31日(日) 23:00

**申請方法：My TG ログイン> 教務システム> 学生メニュー「履修」抽選授業履修申請**

抽選登録の詳細は【Web 履修操作マニュアル】(4ページ)を参照してください。

申請した科目の結果は4月9日(火)から開始される科目登録期間にMy TGの〔抽選授業履修申請〕画面から当・落選の確認をし、〔履修申請画面〕では当選科目については登録済の状態になっていることを確認してください。受講者制限(抽選)科目は慎重に考えてから申請してください。

**【キリスト教学A B C D 追加登録について】**

追加登録について3年生開講のキリスト教学は1科目2単位が必修ですが、計4単位まで卒業単位に算入することができます。例えば、抽選でAに確定した場合はB～Dを追加登録することができます。

追加登録を希望する場合は、4月9日(火)～12日(金)の期間に教務課経営学部窓口で申請してください。

**【旧課程キリスト教学Ⅱ 再履修について】**

**対象：平成24年度以前の入学生、学生番号の先頭2ケタが12xxxx～以下の学生**

(平成24年度以前の入学生、学生番号の先頭2ケタが12××××～以下の学生が対象) 旧課程のキリスト教学Ⅱ(通年)はMy TGからの登録はできません。

4月9日(火)～12日(金)の期間に教務課経営学部窓口で申請してください。

## 8. 履修登録時に注意する科目について

### ①週2回開講科目

次の科目は週2回の受講(登録)が必要であり、半期で完結します。

《注意》どちらか一方の曜日・校時だけ(週1回)の登録はできません。詳細はシラバスを参照してください。後期開講の科目であっても、前期に登録するようにしてください。

#### 【1年生】

##### 前期開講

科目	曜日校時	担当教員
ドイツ語ⅠA	火4 木3	佐伯 啓 押領寺史生
フランス語ⅠA	火4 木3	野中みどり 翠川 博之
中国語ⅠA	月3 水4 火4 木3 火4 金2	富田 昇 尾崎純一郎 齋藤 知広
ドイツ語Ⅱ	月2 木3	門間 俊明
フランス語Ⅱ	火3 木3	山崎 冬太
中国語Ⅱ	月1 木3	富田 昇

##### 後期開講

科目	曜日校時	担当教員
ドイツ語ⅠB	火4 木3	佐伯 啓 押領寺史生
フランス語ⅠB	火4 木3	野中みどり 翠川 博之
中国語ⅠB	月3 水4 火4 木3 火4 金2	富田 昇 尾崎純一郎 齋藤 知広
外国語コミュニケーション (英会話)	水3 水4	ルーバージェイソン
外国語コミュニケーション (韓国・朝鮮語)	月5 金2	金 永昊

#### 【4年生】

##### 後期開講

対象	科目	曜日校時	担当教員
B4	演習(4年)	水4 水5	佐久間義浩

#### 【3年生】

##### 後期開講

対象	科目	曜日校時	担当教員
旧(B3)	監査論	火1 火2	佐久間義浩

### ②開講期変更科目

次の科目は平成30年度の学科課程表の記載とは異なる学期に開講しますので注意してください。

※以下で示す開講学期時に履修してください。

#### ○後期

対象	科目	曜日校時	担当教員
B3、 旧(B3)	監査論Ⅰ(監査論)	火1	佐久間義浩
B1、旧(B2)	商業簿記Ⅱ(A)	月4	佐久間義浩
B2	マーケティングⅠ	月1	竹内 真澄

※マーケティングⅠはH29年度以前のシラバスが該当

### ③教養教育科目・外国語科目・専門教育科目第6類

#### ○教養教育科目

開講学年 1年生

【前】聖書を学ぶ」および「情報化社会の基礎」の発展クラスについて(泉キャンパス開講予定分)

## 1. 発展クラス設置の趣旨

- (1) 「聖書を学ぶ」(発展クラス)について 東北学院高等学校及び東北学院榴ヶ岡高等学校の両高校は大学入学希望者に対して、「聖書を学ぶ」の履修内容、到達目標にそった授業を行ってきているため、平成 28 年度から両高校卒業生の中で、一定の条件に到達した入学生にはこの「聖書を学ぶ」(発展クラス)を必ず受講することになっている。
- (2) 「情報化社会の基礎」(発展クラス)について 東北学院高等学校及び東北学院榴ヶ岡高等学校の両高校は大学入学希望者に対して、「情報化社会の基礎」の履修内容、到達目標にそった授業を行ってきているため、平成 28 年度から東北学院高等学校卒業生、2019 年度から東北学院榴ヶ岡高等学校卒業生の中で、一定の条件・基準を充たしている入学生には、この「情報化社会の基礎」(発展クラス)を受講することができる。

## 2. 履修登録の方法

MyTG での履修登録の際には、既に「登録済」として表示されますので、新たに申請する必要はありません。

## 3. 注意事項

- (1) 成績表への表記について 両科目は成績表や成績証明書には「発展クラス」での単位修得であることは表記されません。
- (2) 二重履修の禁止 各発展クラス科目と指定のある学科、グループ毎に開講されている科目は同一名称のため、履修登録をすることができません。
- (3) 再履修の取り扱い 今年度「聖書を学ぶ(発展クラス)」、「情報化社会の基礎」(発展クラス)を修得できない場合には、次年度以降は発展クラスではなく、通常クラスを受講してください。

	聖書を学ぶ ※1	情報化社会の基礎 ※2
経営学部	前期 水曜日 5 校時	後期 水曜日 5 校時

※1 「聖書を学ぶ」は進級または卒業に必要な必修科目です。

※2 東北学院榴ヶ岡高等学校から平成 28 年度に入学する学生は一般クラスの科目を履修登録してください。

開講学年 2 年生以上

### 【地域の課題 I】(必修科目)

卒業に必要な必修科目です。テーマは「地域課題版」と「地域企業版」の二つに分かれそれぞれ開講されますが、いずれか一方を選択して履修登録をしてください。テーマの選択については 1 年生の後期(1 月)に実施される予備登録に応募し、3 月に決定(発表)されるテーマの科目を履修登録してください。

なお、前期に開講される「地域の課題 I」の単位修得ができなかった場合には、後期修正登録期間に後期に開講される「地域の課題 I (再履修)」を受講することができます。

### 【保健体育科目について】

保健体育科目は、「体育講義」・「スポーツ実技」で構成されており、履修を希望する学生は下記の説明に従って登録をしてください。

#### 1. 対象学年

「保健体育科目」は学部により対象学年が異なります。

- (1) 1 年生対象科目 文学部、教養学部、工学部
- (2) 2 年生対象科目 経済学部、法学部、経営学部

※ 教育職員免許状の資格を得ようとする学生は、「スポーツ実技」が必修となります。

#### 2. 単位の履修方法及び単位の認定

##### (1) 体育講義

半期開講科目(2 単位)です。時間割に示された曜日・校時で受講してください。

##### (2) スポーツ実技

通年開講科目(2 単位)です。時間割に示された曜日・校時の中で、希望する「スポーツ実技種目」を選んで以下に従って予備登録をする必要があります。

※注 運動制限が必要な学生、あるいは一般種目の履修が困難な学生は、「**スポーツ実技 (B クラス)**」(**火曜日 4 校時**)を選択してください。該当者は、後日、校医・医師の診断書を担当教員に提出してください。

3. スポーツ実技の予備登録について(曜日・校時・種目の決定)

「スポーツ実技」の履修を希望する学生は、事前に巻末「スポーツ実技予備登録用紙」を提出しなければなりません。各自の時間割を考慮し、必要事項と希望種目を第3希望まで書いて以下に従って提出してください。

※注 スポーツ実技には施設用具の関係で定員があり、定員を超えた場合には抽選を行います。

第3希望まで書いていた場合でも履修できない場合があります。

〈提出期限について〉

英文学科・総合人文学科・歴史学科 各1年生	4月5日(金)午後3時までに、泉キャンパス学務係前に設置した回収ボックスに提出してください。
2年生以上	4月5日(金)午後3時までに、泉キャンパス学務係前の回収ボックス、または土樋キャンパス8号館2階の回収ボックスに提出してください。

※提出期限内に提出できなかった場合、4.の(2)の「※注」を参照して下さい。

4. スポーツ実技の科目登録について

(1) 決定された曜日・校時・種目は、4月8日(月)午前9時以降、泉キャンパス「全学部」掲示板でお知らせします。確認後は、科目登録期間内に決定したクラスを必ずMy TGで登録してください。

(2) スポーツ実技全ての授業は、

- 第1週目 4月8日(月)～4月12日(金)：ガイダンス・体力測定(更衣不要)
- 第2週目 4月15日(月)～4月19日(金)：体力測定(ジャージ・上靴必要)

履修決定された曜日・校時の第1週目に泉キャンパス体育館(2階第1体育室)に集合して下さい。その際には、写真(最大3cm×4cm)を持参するようにして下さい。

※注 ・受講科目決定後の変更は原則不可です。  
 ・やむを得ない事情のある場合(キャンセル含む)や、期日までに「スポーツ実技予備登録用紙」を提出できなかった学生は↓

4月上旬に掲示する[スポーツ実技未登録者へ]のポスターに記載のある時間に泉キャンパス体育事務室に入室して下さい。

※記載のある時間帯以外や電話での対応は、出来ませんので予めご了承ください。

○2019(平成31)年度 保健体育科目時間割表

	月	火	水	木	金
1			体育講義(前)	体育講義(前)	体育講義(後)
2	スポーツ実技(通年) ラケットスポーツ ソフトボール バスケットボール	スポーツ実技(通年) 弓道 フィットネス	体育講義(後)	スポーツ実技(通年) 弓道 フィットネス バドミントン	
3	スポーツ実技(通年) ラケットスポーツ ソフトボール バスケットボール	スポーツ実技(通年) バドミントン	スポーツ実技(通年) バスケットボール サッカー	スポーツ実技(通年) 弓道 フィットネス バドミントン	スポーツ実技(通年) ラケットスポーツ ボールゲーム サッカー・フットサル
4		スポーツ実技(通年) バドミントン (Bクラス)	スポーツ実技(通年) バスケットボール サッカー		スポーツ実技(通年) ラケットスポーツ スキー サッカー・フットサル
5					

(注) 「スキー」は、後期通常授業と学外集中実技実習(冬期間中)を行い、前期はガイダンスと体力測定のみ(第2週目まで)を行います。

なお、実習は「3泊4日分」の宿泊費・交通費を含む実費を必要とします。

## ○外国語科目

開講学年 1年生

### 【英語ⅠA、ⅠB】(必修科目)

- (1) 「英語ⅠA」「英語ⅠB」は必修科目です。習熟度別にクラス分けされます。
- (2) オリエンテーション初日の英語テストの結果によって、履修クラスが決定されます。
- (3) 履修クラスは、各学部の掲示板と My TG のお知らせで発表します。
- (4) この2科目の履修登録は、英語教育センターが行います。
- (5) 発表されたクラスと登録されているクラスが異なる場合は、早急に英語教育センター事務室へお知らせください。必要な修正を行います。
- (6) 指定されたクラスを履修してください。クラスの変更はできません。
- (7) クラス(e)に配属された人は、前期に「ベーシック英語」、後期に「英語ⅠA」「英語ⅠB」を履修します。これも英語教育センターが履修登録を行います。
- (8) 「ベーシック英語」は卒業要件単位に含まれず、履修登録上限にも含まれません。

### 【(再履修)英語ⅠA、ⅠB】2017(平成29)年度以降の入学生(17xxxxx、18xxxxx)

- (1) 「英語ⅠA」「英語ⅠB」を再履修する場合は、再履修者用クラス(f)を履修してください。
- (2) 履修登録は英語教育センターが行うので、履修申請画面には登録済として表示されます。

### 【(再履修)英語ⅠA、ⅠB】2016(平成28)年度以降の入学生(16xxxxx またはそれ以前)

- (1) 2016(平成28)年度までの入学生の「英語ⅠA」、「英語ⅠB」の再履修は、旧課程専用の下記の授業を履修してください。  
英語ⅠA (月2) 井上正子 (水2) 薄井洋子 (前期週2回)  
英語ⅠB (月2) 井上正子 (水2) 薄井洋子 (後期週2回)
- (2) 履修登録は自分で行ってください。

開講学年 2年生

### 【英語ⅡA、ⅡB】

- (1) 「英語ⅡA」「英語ⅡB」は必修科目です。
- (2) 履修クラスは、「英語ⅠA」「英語ⅠB」での配属クラスと成績をもとに決定されます。
- (3) 履修クラスは、各学部の掲示板と My TG のお知らせで発表します。
- (4) この2科目の履修登録は、英語教育センターが行います。
- (5) 発表されたクラスと登録されているクラスが異なる場合は、早急に英語教育センター事務室へお知らせください。必要な修正を行います。
- (6) 登録されたクラスを履修してください。クラスの変更はできません。

### 【(再履修)英語ⅡA、ⅡB】2017(平成29)年度入学生(17xxxxx)

- (1) 「英語ⅡA」「英語ⅡB」を再履修する場合は、再履修者用クラス(f)を履修してください。
- (2) 履修登録は英語教育センターが行うので、履修申請画面には登録済として表示されます。

## ○専門教育科目第6類

開講学年 2～4年

### 【海外研究Ⅰ、Ⅱ】

前年度実施の留学選考試験に合格した学生のみ、登録することができます。来年度履修を希望する学生には、本年度中に行われる留学選考試験に合格しなければなりません。留学参加費は自己負担となります。

※詳細は泉キャンパス国際交流係(1号館3階)または土樋キャンパス国際交流課(7号館1階)に問い合わせてください。

#### ④専門教育科目(受講者制限科目)

##### ■ 松村尚彦先生担当(前)キャリア形成論の履修に関して【対象：3年生以上】

人数の上限を15人程度とします。受講希望者多数の場合には抽選となりますので、受講希望者は必ず第1回目の授業に来て下さい。

なお受講者制限を行う関係上、学生のMy TG操作では科目登録はできません。

##### ■ 折橋伸哉先生担当(後)特別講義V(旅行プラン)の履修に関して【対象：3年生以上】

本講義の履修は、2019(平成31)年2月末日までに担当教員折橋まで履修申し込みを済ませ、折橋から確認のメールを受領したグループあるいは学生個人に限る。また、2019(平成31)年度経営学科3年生もしくは4年生に限って履修でき、他学部他学科の学生は履修できない。

旅行プランは、4名以上の学生同士のチームで作成および催行する。そのため、学生単独での企画は認めないが、3年生については個人で申し込むのも可能であり、その場合は担当教員にてチーム編成する。

後期配当科目であるが、準備作業などで、前期から活動していただく。そのため、後期開始時には大まかな評点が確定する。単位認定基準を満たせなかった場合や、期待した水準の評点を得られる見込みが無くなった場合は、後期修正登録期間に他科目への履修変更が可能である。

##### ■ 松岡孝介先生担当 特別講義I(戦略MGゲーム)の履修に関して【対象：2年生以上】

当該講義はボードゲームを使う授業のため、60名までしか履修できません。そのため、履修希望者が60名を超える場合には、抽選を行います。抽選は、初回の授業で行います。履修を希望する方は、必ず初回の授業に出席してください。

##### ■ 斎藤晋一先生担当 マーケティング・リサーチ/商品評価論I・II【対象：3年生以上】

受講希望者は定員があるために、下記の日程で予備登録を行います。予備登録を行わないと受講できません。なお、受講希望者が定員を超えた場合は抽選とします。(欠席・遅刻者は、予備登録できません。)

○火曜日3校時 マーケティング・リサーチI/商品評価論I(前期) 定員30名

4月2日(火) 13時00分 521教室

○火曜日3校時 マーケティング・リサーチII/商品評価論II(後期) 定員40名

4月2日(火) 13時30分 521教室

##### ■ 佐久間義浩先生担当(前)監査論IIの履修に関して【対象：3年生以上】

監査論IIは、監査論Iの知識を前提として授業を行う。そのため監査論IIの履修にあたっては、「監査論I」をあわせて履修すること。なお、本学部において開講された過年度の監査論Iの単位を既に取得済みの学生はこの限りではない。本科目の履修を希望する場合は、必ず初回の授業に出席すること。

##### ■ 北村智紀先生担当 (後)経営学実習IIIの履修に関して【対象：3年生以上】

当該講義はコンピュータを利用したケーススタディーを行う講義であるため、20名程度とします。受講希望者多数の場合には抽選となりますので、受講希望者は必ず第1回目の授業に来て下さい。当該講義は、コーポレート・ファイナンスIIの知識を前提として授業を行います。そのため、履修にあたっては、コーポレート・ファイナンスIIをあわせて履修してください。

## 9. 他学部・他学科開講科目の履修について

他学部・他学科開講科目履修とは、本人の所属する学部の学科課程表にない科目を、他学部・他学科で提供する科目の中から履修することです。

修得した単位は、卒業要件には含まれますが、進級要件には含まれませんので2年生が履修する場合には、注意してください。

### 履修上の注意

- (1) 「他学部・他学科提供科目一覧」、「授業時間割」等は学務係窓口・教務課窓口で閲覧してください。
- (2) 在学年次より上級の年次に配当されている他学部・他学科提供科目を履修することはできません。
- (3) 科目名称が同じ場合は、単位数が異なっていても履修できません。
- (4) 登録時には My TG の履修申請画面の「他学科専門科目」から選択してください。  
(Web 履修操作マニュアル参照のこと)
- (5) 成績通知書、履修成績通知書等には、他学部・他学科修得科目として科目名および評価が表記されます。
- (6) グループ指定のある他学部・他学科提供科目を履修する場合には、学務係窓口・教務課窓口に申し出てください。

### 【各学科共通注意事項】

- (1) 対象科目が変更される場合
  - ① 「他学部・他学科提供科目一覧」に掲載されている科目であっても、以下のような場合には他学部・他学科学生の履修は認められません。
    - ・その科目が集中講義の形態で開講されるとき（法学部科目を除く）
    - ・その科目が講師急病などのため開講されないとき
    - ・その科目が学科課程から削除された場合
  - ② 現在リストにない科目であっても、集中講義でなくなった場合には、他学部・他学科学生の履修を認める場合があります。
- (2) 科目の開講時期が変更される場合
  - ① 科目担当者の都合により、前期開講が後期開講となるなど、開講形態が変更される場合があります。
  - ② 教養教育科目は、年度によって開講時期が変わることがあります。

## 10. 単位互換の協定を締結している他大学開講科目の履修について

単位互換の協定を締結している他大学開講科目とは、意欲ある学生に対し多様な学習機会を提供することを目的として、大学同士がそれぞれ独自の授業科目を提供し単位互換を行い所属大学卒業 所要単位として認める科目です。

所属キャンパス以外での受講となるので、登録の際には移動時間が最低1時間は必要となります。

希望する場合は、土樋キャンパス教務課・資格係、泉キャンパス・学務係まで申し出て下さい。

## 11. 経営学部 早期卒業制度について

経営学部では第3学年次終了時に卒業を認める「早期卒業」制度があります。東北学院大学学則(以下「学則」という。)第3条第2項、第25条第2項、シラバスに掲載されている「東北学院大学早期卒業に関する規程」及び「東北学院大学経営学部早期卒業細則」を確認の上、希望者は履修期間中に通学キャンパスの学務係または教務課へ申し出て履修指導を受けて下さい。

## 12. 4年生に対する注意事項

- 4年生での科目登録は、卒業要件を満たすように登録しなければなりません。  
学科課程表と3年生までの成績表を十分に確認して登録してください。
- 科目登録時に卒業要件を満たしていても、安易な判断で履修科目を放棄すると、卒業不可能となる場合がありますので注意してください。
- 卒業再試験について再試験はその年度の登録科目から4科目まで受験することができます。(試験施行細則による)実施時期は2020年3月第2週目を予定しています。  
ただし、以下の科目は受験できません。
  - ①試験を放棄した科目(成績表評価欄の表記「///」)
  - ②担当教員が再試験を認めない科目(成績評価の点数の先頭に×がついている。例：×45)
- 9月期卒業について 前年度に留年した学生で9月期卒業を希望する場合は、教務課窓口へ申し出てください。  
(詳細は「東北学院大学9月期卒業規程」を参照のこと)  
※9月期卒業指導期間 4月8日(月)～4月12日(金)  
<留意事項>
  - ①上記の指導期間に必ず指導を受けること。
  - ②前期完結科目(前期で終了する集中講義を含む)で不足単位を修得して卒業要件を満たすこと。
  - ③所定の用紙「9月期卒業願」に記入し、期日(6月末)までに届け出ること。
  - ④9月期卒業希望者であっても、前期科目の他に通年科目および後期科目だけでも卒業要件を満たすように登録しておくこと。
  - ⑤9月期卒業の再試験は実施しません。
- 卒業見込証明書の発行について 4年次の履修登録で卒業要件を満たした学生に発行しています。発行開始時期は、科目登録終了後、掲示板やMy TGでお知らせします。  
尚、3年次までの修得単位で卒業要件を満たした場合でも、4月の科目登録期間にMy TGの履修申請画面において、1科目以上登録し、最後に申請ボタンをクリックして下さい。  
申請が完了していないと、卒業見込証明書の発行はできません。

# 資格要項(2019年度)

## 経済学部・経営学部 学生用

この要項は、各資格取得へ向けての要点をまとめたものです。詳細は各学科大学要覧(シラバス)、ガイダンス、又は各キャンパス資格担当窓口で確認をお願いします。

### ○各学科で取得できる資格について

学部ごとの大学要覧(シラバス)に掲載されています。**必ず確認してください。**  
(不明な点がある場合は自分で判断せず教務課、学務係までお問合せ下さい。)

### ○実習費を納入しないと履修できない科目

下記の科目を履修するには、「実習費」を納入しなければなりません。

科目名	実習費	備考
教育実習(4年)	17,000円	納入関係書類提出日 2019年4月8日(月)～9日(火)
介護体験実習(3年)	12,000円	実習費の納入については、オリエンテーション(4月上旬予定)で指示します。

※実習費の金額については、若干変更になる場合もあります。ご了承ください。  
納入済の実習費は、理由の如何を問わず返還できません。ご注意ください。

### ○資格登録手続き完了まで(全学年対象)

資格登録は、次の手順及び日程により行います。登録手順の全てが完了するまで受付期間・時間などを厳守してください。

(1) 資格の登録手順は次のとおりです。

履修計画「2019年度 授業時間割表(本人控)」に基づき、別冊子『Web履修操作マニュアル』を参照しながら、「東北学院ポータル My TG」にログインし、資格登録を完了してください。

(※期間中は何度でも修正・追加・削除は可能です。)

**登録期間：4月9日(火) 0:00 ～ 15日(木) 5:00まで**

**修正期間：4月18日(水) 8:30 ～ 22日(月) 17:00まで**

(2) 正しく登録されているか確認、又は変更・削除したい場合は、上記の修正期間にて手続きを完了してください。修正・追加・削除が無い場合は、そのまま完了となります。

(※期間中は何度でも修正・追加・削除は可能です。)

#### 登録結果の確認

**4月下旬～5月上旬(予定) 資格用掲示板(8号館2階通路)にて  
3・4年生のみ登録結果を掲示しますので、確認してください。**

### 【教職課程】

#### ○教職実践演習(中・高)の履修及び「履修カルテ」について

「教職実践演習(中・高)」(4年次後期)の履修には、教職課程についての自らの学習履歴を記録する「履修カルテ」(本学では2年次からの開始)の作成が必要です。履修カルテの作成の仕方については、2年次はじめのガイダンスで説明いたします。**教職希望者は必ず出席してください。**(このガイダンスにて履修カルテシステム【manaba フォリオ】のID・パスワードの説明をします。)日程は、決定次第資格掲示板にてお知らせします。

4年次開講の「教職実践演習(中・高)」は、各自で履修する曜日校時が指定となります。詳細については教育実習事前指導の中で指示します。(当日配付された資料は【manaba フォリオ】でも確認出来ますので、忘れずに登録をしてください。)

### ○科目が重複した場合について(教職課程のみ)

教職科目について、以下の場合に他学科を対象に開講されている同一授業科目を登録することができます。  
(定員がある科目、予備登録が必要な科目等については、登録できないことがあります。)

- 1) 時間割上、同一曜日校時に科目が重複している場合  
(※重複していない科目を、他学科の授業に変更することはできません。)
- 2) 昨年度以前に履修した科目を再履修する場合

#### I. 履修上の注意

他学科の授業を履修できるのは、学科課程表の「教職等に関する科目」に分類されている科目です。  
科目の例：「現代教職論」「教育課程論」「教育心理学」など。

#### II. 手続きの流れ

##### ① 科目の確認

###### 1) 科目重複の場合

時間割上で、どの曜日・校時に、どの科目とどの科目が重複しているのか、確認する。

(例)：前期・火曜・2校時に「教育原理」と「聖書を学ぶ」が重複している。

⇒この場合、教職に関する科目「教育原理」を他学部の時間帯で履修することが可能。

※教職に関する科目同士が重なった場合、どちらを移動するかについては、自身で選択することになります。

###### 2) 再履修の場合

再履修する教職科目のうち、どの科目を他学科授業へ変更するのか確認する。

##### ② 申請用紙の提出

所定の申請用紙に必要事項を記入し、受付期間内に各キャンパス資格担当窓口へ提出する。

#### III. 手続き期間

「I. 履修上の注意」、「II. 手続きの流れ」を熟読の上、手続を希望する場合は、以下の期間内に各キャンパスの資格担当窓口へ申し出てください。

**提出期間：4月9日(火)～4月15日(木) 17時(夕方5時)まで**

**土樋キャンパス：教務課資格係(8号館2階)**

**泉キャンパス：学務係資格関係窓口**

#### ※重要

提出した変更科目の My TG 画面へのデータ反映は、4月下旬～5月上旬の予定です。変更した科目が画面に反映されているか確認してください。不明な点・間違い等がありましたら、教務課資格係・学務係まで問合せください。また、3年生以上で、キャンパス間移動などの理由により履修できない科目がある場合は、教務課資格係に申し出てください。

### ○介護体験実習(主に3年生対象)

介護体験実習の申し込みをした学生は、必ず「介護体験実習」(集中講義画面にあり)を登録してください。なお、実習のほかに土樋キャンパスにて集中講義(夏休み期間中)もあります。

## 13. こんな時どうするの？ (Q&A)

### ◆ 学生支援システム[My TG]について

#### Q：[My TG]へのログインID、パスワードって？

A：IDは学生番号(7桁)の前に半角小文字「s」を加えたものです。(s学生番号)

パスワードについては入学時の初期値は、生年月日(西暦を使用した8桁)に学生番号(7桁)を加え、97で割った計算結果の整数部分6ケタの前に半角小文字「tg」を付けたものです。

ログイン後は速やかにパスワードを任意のパスワード(8桁以上の英数字)に変更をしてください。また、各キャンパス設置の「自動証明書発行機」から証明書・申請書を発行する際にはこの同一のパスワードが必要です。

#### Q：[My TG]へのログインパスワードを忘れてしまいました。

A：連続して5回ログインに失敗した場合には、そのアカウントは一時的にロックされます。約30分後に再度ログインが可能となりますが、パスワードを忘れた場合には、各キャンパス「情報処理センター」(泉キャンパス：5号館3階、土樋キャンパス：8号館1階)に学生証持参の上、相談してください。

#### Q：[My TG]の「メール通知設定」って必ず設定しないとダメですか？

A：一般的な講義連絡、休講連絡、窓口からのお知らせ・呼び出し連絡等が確認できるものです。必ず設定をしてください。

※迷惑アドレス設定等が原因で登録が完了しない事例があります。また、アドレスが変更になった場合には速やかに設定を更新してください。

#### Q：引越したばかりで、インターネット環境がありません。

A：各キャンパスの「情報処理センター」を利用して必要な操作をしてください。また、なるべく早い段階でのインターネット環境の整備をお奨めします。

### ◆ [My TG]からの履修登録について

#### Q：スマートフォンからの履修登録はできますか？

A：できません。動作保証の対象外ですので、スマートフォンからは参照する目的のみで使用してください。登録作業の場合にはPC端末を利用してください。

#### Q：希望する授業科目の履修登録をしたつもりだったのですが、登録されていませんでした。

A：履修登録及び修正登録の各期間を過ぎた場合の相談については、一切受け付けられません。機械的・システムのエラーはこれまでも発生しておらず、学生自身による操作ミス、特にスマートフォン操作による履修登録作業が大半の原因です。履修登録が完了した場合には必ず「履修登録確認通知書」をファイル保管もしくは紙出力による保管をすることと、【My TG】のMy時間割をこまめに確認することを習慣としてください。

※【My TG】は30分間操作が無い場合にはセッションが切断されます。その場合にはログイン画面からの操作を再度行い、直前までの作業が反映されているか必ず確認をしてください。

登録期間中(履修登録、修正登録)にスマートフォンによる画面スクロールなどの操作時に□ボタンを触る又は押すなどの動作により、一旦履修登録した授業科目が削除されてしまう現象が確認されております。登録内容確認並びに授業時間表を確認する際には十分注意してください。

#### Q：年間履修上限単位って何ですか？

A：各学年で1年間に履修登録できる単位数に一定の定義・設定することは義務づけられています。講義科目1科目あたり、1時間(正確には90分)の授業に対し、2時間の予習、2時間の復習が必要であることを根拠に単位数として制限をしております。そのため、安易に多くの科目を履修してひとつひとつの科目の学修時間が少なくなることを防ぐこととしています。

#### Q：履修単位と修得単位の違いがわかりません。

A：履修単位とは履修登録をした科目の単位であり、修得単位とは履修登録した科目の成績評価が60点以上の合格点により、修得できた総単位数です。進級・卒業に必要な単位だけではなく、資格科目のように進級・卒業に必要なではない科目の単位数も含まれています。

#### Q：後期修正登録って？

A：前期に修得した単位修得状況等を考慮し、後期開講科目を修正登録するものです。59点以下の評価により修得できなかった単位相当分の科目を新たに追加できるものではありませんので注意して下さい。

※入学年度によってはこの後期修正登録ができない場合があります。

**Q：GPA (Grade Point Average)とGP (Grade Point) って？**

A：GPA とは各授業科目の成績から特定の計算式で成績評価の平均点を算出するものであり、本学も 2016 (平成 28) 年度から成績評価指標として取り入れているもので、自分の成績の全体像を示す値として使うことができます。なお、GPA のデータは学科ごとに公開を予定しています。また、GP とは成績評価結果を数字(100 点満点)表記ではなく、アルファベットで段階表記する方法です。(本学の場合は「成績通知書」への表記は数字の評価と GP 評価の両方を表記することにしています。ただし、この GPA が他の人に比べて低い(下位 4 分の 1 以下)場合には、注意を受けることになります。2015 (平成 27) 年度以前に入学した学生は参考程度に利用して下さい。)

**Q：履修辞退申請って？**

A：2016 (平成 28) 年度入学の 1 年生から、GPA (Grade point Average) による成績評価制度を導入しています。前述のとおり授業科目の評価は、100 点満点による素点で評価をしておりますが、加えて GP (Grade Point) での評価も「成績通知書」に表記することにしました。

授業放棄科目や修得困難が予測される授業科目の評価が大きく結果に影響することから、その授業科目の履修登録を辞退することを可能にしたものです。ただし、単位を取れそうにないからといって安易に辞退すると、進級や卒業に必要な単位数を満たせなくなる危険があるので注意してください。2015 (平成 27) 年度以前に入学した学生はこの履修辞退申請の対象ではありません。

**Q：配付された「授業時間表」の旧課程って？**

A：入学年度毎に各学科の理念・目的がどのような授業科目の修得を学生に期待するかを定め、その内容が変更されることがあります。そのため、授業時間割表等では最新の学科課程(カリキュラム)と、1 つ以上前の学科課程を便宜上総称した「旧課程」も表記しています。自分の入学年度の学科課程を良く理解して諸手続きを行ってください。

**Q：配付された「授業時間表」に履修希望科目が表記されていますが、【My TG】の履修登録可能画面にはその科目がありません。**

A：考えられることは①「既に修得している科目」である、②学科課程の「対象学年が異なる科目」である、③所属するグループによる受講者は制限されている科目やその他の事情により受講者が制限されている科目、④履修登録をする前に抽選が必要であった科目、⑤前年度に予備登録が必要であった科目であることが考えられます。その内どれにも該当しない場合には各キャンパス学務係窓口(土樋キャンパスは教務課各学部窓口)に相談してください。

**◆授業全般について**

**Q：教室番号表示は何かルールがあるのでしょうか？**

A：一定のルールがあります。数字一番左側を号館(建物の名称、例：2 号館の場合は“ 2 ”)、数字真中は階数(例：2 階の場合は“ 2 ”)、右側は階毎の連番です。従って、教室番号が 2 2 2 教室は 2 号館の 2 階にある 2 番教室であることを意味します。

**Q：授業休講の確認はどうやってするのでしょうか？**

A：【My TG】から確認してください。あわせて各キャンパスにある休講掲示板でも確認してください。

**Q：体調不良により、授業を欠席してしまいました。どうしたら良いのでしょうか？**

A：医療機関での診察を受け速やかな回復に努め、医療機関の発行する書類(領収書または処方説明等)持参の上、各キャンパス学務係窓口(土樋キャンパスは教務課各学部窓口)に相談してください。なお、診察日以外の欠席は認められません。(複数日にわたっての欠席の場合には、その期間療養が必要である旨を記した診断書が必要となります。)また、欠席手続きは速やかに行ってください。

医療機関の診察を受けずに欠席した場合には、学生手帳記載の「所定以外の欠席届見本」を参考に手続きをしてください。また、インフルエンザ、感染性胃腸炎、ノロウイルス感染等による場合には「感染症治癒 登校許可証明書」に診察した医療機関の証明を受けて提出する必要があります。「感染症治癒 登校許可証明書」の用紙は各キャンパス学務係窓口(土樋キャンパスは教務課各学部窓口)で受け取るか、大学ホームページ(【在学生・保護者の方へ】→【授業・試験・成績】)からダウンロードしてください。

**Q：公共交通機関の遅延によって、授業に遅れてしまいました。どうしたら良いのでしょうか？**

A：公共交通機関の発行する「遅延証明」等を持参し、各キャンパス学務係窓口(土樋キャンパスは教務課各学部窓口)に相談してください。(運休の場合には「運休証明」等を持参してください。)

天気予報等により積雪等が予想されている場合は、早めに通学の準備をすることに努めてください。  
※欠席届は俗にいう「公欠」(公認欠席)の取扱いではありません。指定の欠席届を受け取った教員により様々  
です。つまり担当教員の裁量によるものです。

**Q：大型台風が宮城県接近の予報がありますが、授業は通常のとおり実施されるのでしょうか？**

A：天気予報等による宮城県付近の台風通過が予報され、大多数の学生に影響がでることが予測される場合、前日の午後7時までに翌日の2校時までの休講について決定し、翌日の3校時以降の休講については、当日の午前10時までに決定し、連絡(報道機関、大学ホームページ、My TG 等を利用)をすることとしています。

**Q：manabaについて教えてください。**

A：本学で2017(平成29)年度から全学部導入を開始した教育・学習支援システムであり、インターネットが利用できるパソコンやタブレット端末、スマートフォンからいつでも、どこからでもアクセスできるものです。

**Q：manabaって何をやるものですか？**

A：様々なツールがあり、代表的な利用は以下の4点です。

- ①小テストや反復学習用のドリルとして利用ができます。
- ②プロジェクト学習の際、チームを作成し、チーム毎にディスカッションやレポート提出をすることができます。
- ③授業科目毎に担当教員からの教材を事前に受け取り予習・復習に活用することができます。
- ④ r e s p o n (レスポンス)アプリを利用して教室内での出席登録やアンケート提出に利用します。

※従来型携帯電話(フィーチャーフォン)での利用にはかなりの制限があります。スマートフォンもしくはタブレット端末の携帯を推奨します。

**履修計画(単位の集計)を見誤っている事例が毎年発生しています。  
【MyTG】で公開される「履修登録科目確認通知書」または「成績通知書」  
は都度必ず確認してください。**

# 2019年度 授業時間割表

本人控 (Web 入力用)

学部

学科

年 G 学生番号：

氏名：

[通年・前期]

	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日		土曜日		前期集中講義科目 資格関係実習科目 総合研究	
	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数
1校時	<input type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>									
2校時	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	
3校時	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	
4校時	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	
5校時	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	

※事前にこの表に履修(授業)計画を記入してから「My TG」にログインし履修登録を完了してください。  
**⚠️ スマートフォンでの履修登録はトラブルの原因となります。パソコンを使用して履修登録しましょう。**

**[後期]** ※ My TG の後期画面では、前期画面で入力した通年科目も表示されます。

	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日		土曜日	
	<input checked="" type="checkbox"/> 科目名 担当教員名 単位数											
1校時												
2校時												
3校時												
4校時												
5校時												

後期資格関係 総合	後期集中講義 科目	科目名	担当教員名	単位数
<input checked="" type="checkbox"/>				

※事前にこの表に履修(授業)計画を記入してから「My TG」にログインし履修登録を完了してください。  
**⚠️ スマートフォンでの履修登録はトラブルの原因となります。パソコンを使用して履修登録しましょう。**

### 《学生支援システム「My TG」へのアクセス方法》

パソコンでアクセス（科目登録するとき）

アドレスを入力 <https://portal.tohoku-gakuin.jp/> または、  
大学ホームページから「My TG」のバナーをクリック



### ■科目登録関連資料の Web での提供



My TG ログイン直後のポータル画面左側の「校内リンク」にある**履修支援サイト**から提供する資料もありますので、参照してください。

## 2019 年度 履修科目登録要項〔経営学部〕

泉キャンパス学務係

電話番号：022-375-1141

土樋キャンパス教務課〔経営部窓口〕

電話番号：022-264-6475

※学生への連絡・呼び出しについては、MyTG もしくは掲示板にて実施いたしますが、緊急連絡時は上記電話番号からの発信により連絡をする場合があります。

